



スノーバイクおちキャンプフィールド(高岡郡越知町)
2018年3月竣工



環境活動レポート

(対象期間:2017年8月～2018年7月)

2018年10月1日

高知県高知市鷹匠町1丁目2番53号



株式会社 開洋

代表取締役社長 上村 和久

環境活動レポート次回活動期間: 2018/8/1～2019/7/31

環境活動レポート次回提出時期: 2019/10～2019/11

株式会社 開洋 環境活動レポート目次

1. 組織の概要	P2～3
2. 対象範囲	P4
3. 体制・役割・責任・権限	
3.-1 エコアクション21の取り組み体制	P4
3.-2 エコアクション21の役割・責任・権限表	P5
4. 環境方針	P6
5. 環境目標とその実績	P7
6. 中長期目標	P8
7. 環境活動計画	P9
8. 環境活動計画の取組結果とその評価	P10
9. 次年度の取組内容	P11
10. 環境関連法規制等の遵守状況の確認及び 評価の結果並びに違反、訴訟等の有無	P12
11. 代表者による全体評価と見直しの結果	P13

1. 組織の概要

(1) 名称及び代表者名

株式会社 開洋
代表取締役社長 上村 和久

(2) 所在地

本 社 〒780-0862 高知県高知市鷹匠町1丁目2番53号
 TEL 088-873-9378/FAX 088-873-9745

佐川支店 〒789-1202 高知県高岡郡佐川町乙4262
 TEL 0889-22-7441/FAX 0889-22-4502

倉 庫 〒789-1202 高知県高岡郡佐川町乙4262

(3) 資本金

3,000万円

(4) 沿革

年 月 日	内 容
S36.3.16	濱田建設創立
S48.7.16	(個人)建築工事業許可
S50.2.21	(有)濱田建設に名称変更
S55.3.26	大工・とび、土工工事業許可
S56.7.28	建築・大工工事業 特定建設業許可
S57.10.23	鉄筋工事業許可
S58.6.15	(有)濱田建設一級建築士事務所設立
H5.7.28	とび・土工、鉄筋工事業 特定建設業許可
H6.2.22	土木工事業許可
H6.10.3	「株式会社 開洋」に社名及び組織変更
H11.3.31	資本金3,000万に増資
H11.8.1	代表取締役会長 濱田幸助・代表取締役社長 濱田幸一 就任
H24.4.17	エコアクション21認証・登録
H30.8.1	代表取締役社長 上村和久・代表取締役専務 片岡雄生 就任

(5) 資格者一覧(重複有)

	本 社	佐川支店
監理技術者	6名	1名
一級建築士	3名	0名
二級建築士	1名	0名
一級建築施工管理技士	6名	0名
二級建築施工管理技士	1名	0名
一級土木施工管理技士	0名	1名
二級土木施工管理技士	2名	0名
宅地建物取引主任者	0名	1名
建設業経理事務士検定2級	0名	2名

(6) 事業内容

建設業(主に建築工事)

建築工事業(建築一式工事)	高知県知事許可 特定28-第2416号
大工工事業	許可の有効期間 平成28年7月28日～
とび・土工工事業	平成33年7月27日
鉄筋工事業	
鋼構造物工事業	
解体工事業	

土木工事業	高知県知事許可 特定30-第2416号
	許可の有効期間 平成30年9月14日～
	平成35年9月13日

(7) 事業の規模

	2015年度	2016年度	2017年度
売上高 (万円)	103,982	107,848	157,658
工事件数	58	63	38

※7月末の決算のため各年、8月～7月

	本社	佐川支店	倉庫
従業員	10名	30名	0名
延床面積	109.2㎡	340㎡	520㎡

従業員数は2018年7月末現在

(8) 事業年度

8月～7月

(9) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

責任者	建築部長	山崎 牧夫
EA21委員会	代表取締役専務	片岡 雄生
EA21委員会	営業課長	大原 茂雄
EA21委員会	事務	岡林 美緒
連絡先	TEL	088-873-9378
	FAX	088-873-9745
	E-mail	mail@kaiyo.jp

2. 対象範囲

【対象範囲(認証・登録範囲)】

株式会社 開洋

本 社 高知市鷹匠町1丁目2番53号

佐川支店 高岡郡佐川町乙4262番地

【対象事業】

建築工事業、大工工事業、とび・土工工事業、鋼構造物工事業、鉄筋工事業、解体工事業、土木工事業

【レポート対象期間】

2017年8月1日～2018年7月31日

【環境レポート発行日】

2018年10月1日

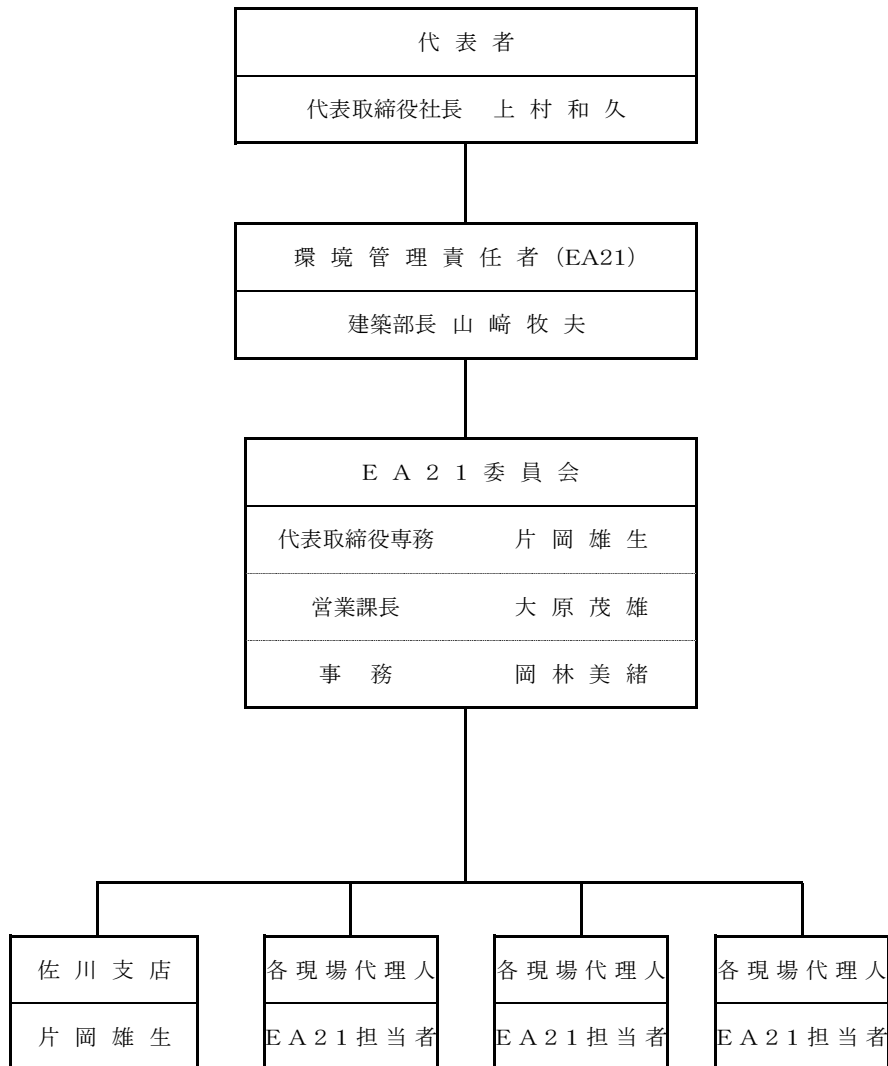
【作成責任者】

環境管理責任者 山崎 牧夫

3. 体制・役割・責任・権限

3-1 エコアクション21の取り組み体制図

エコアクション21の取り組み体制



3-2 エコアクション21の役割・責任・権限表

担当者	役割・責任・権限
エコアクション21 代表者 代表取締役社長 上村 和久	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営に関する統括責任 ・環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間、技能、技術者を準備 ・環境管理責任者を任命 ・環境方針の策定・見直し及び全従業員へ周知 ・環境目標・環境活動計画を承認 ・代表者による全体の評価と見直しを実施 ・環境活動レポートの承認
エコアクション21 環境管理責任者 建築部長 山崎 牧夫	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営システムの構築、実施、管理 ・環境関連法規等の取りまとめ表を承認 ・環境目標・環境活動計画を確認 ・環境活動の取組結果を代表者へ報告 ・環境活動レポートの確認
エコアクション21 EA委員会 営業課長 大原 茂雄	<ul style="list-style-type: none"> ・環境関連法規等取りまとめ表の作成 ・環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施(現場編) ・環境目標、環境活動計画原案の作成 ・テスト、訓練を実施、記録の作成
エコアクション21 EA21委員会 事務 岡林 美緒	<ul style="list-style-type: none"> ・環境管理責任者の補佐、EA21委員会の事務局 ・環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実施(事務所編) ・環境活動の実績集計 ・環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施(事務所編) ・環境関連の外部コミュニケーションの窓口 ・環境活動レポートの作成、公開(事務所に備付けと地域事務局への送付)
エコアクション21 EA21委員会 代表取締役専務 片岡 雄生	<ul style="list-style-type: none"> ・自部門における環境経営システムの実施 ・自部門における環境方針の周知 ・自部門の従業員に対する教育訓練の実施 ・自部門に関連する環境活動計画の実施及び達成状況の報告 ・特定された項目の手順書作成及び運用管理 ・自部門の特定された緊急事態への対応のための手順書作成 ・自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> ・環境方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚 ・決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

4. 環境方針

環境経営方針

《環境理念》

「株式会社 開洋」は、日本の風土と建築物の共存を目指し、あらゆる構造体においても環境を配慮した施工方法、グリーン購入等の資材、電気・水道等のエネルギー消費を出来る限り抑えた事業活動を推進し又リサイクル等に努め、環境配慮型建設会社としてエコ社会に貢献します。

《行動指針》

1. 環境関連法規制等や当社が同意する要求事項を厳守します。
2. 環境負荷の削減の為、次のことに積極的に取り組みます。
 - ① エネルギー消費に伴う二酸化炭素の削減
 - ② 水資源の節約(節水)
 - ③ 建設廃棄物の排出量の削減、リサイクルの推進、資源の有効活用
 - ④ 事務用品のグリーン購入、一般廃棄物の排出量削減
 - ⑤ あらゆる構造体においても環境を配慮した施工方法
 - ⑥ 地域貢献活動に積極的に取組む
 - ⑦ 環境レポートを広く外部に公表する
3. 環境方針を全従業員に周知徹底し環境保全に関する知識・認知の向上を目指し継続的改善を進めると共に社外に公表します。

2018年8月1日 改定

株式会社 開洋

代表取締役社長 上村 和久

5. 環境目標とその実績

項目	単位	2013年度 (8~7月) (基準年)	2017年度 (8~7月)		
			削減率	目標	実績
二酸化炭素排出量	kg-CO ₂	200,746	4%	192,776	121,248
電力	kWh	41,452	4%	39,806	24,588
ガソリン	l	29,762	4%	28,580	23,278
灯油	l	1,794	4%	1,723	776
軽油	l	32,246	4%	30,966	25,999
ガス	kg	11.0	4%	10.56	7.00
廃棄物排出量		849.39	4%	815.67	985.60
一般廃棄物	トン	0.23	4%	0.22	0.30
産業廃棄物	トン	849.16	4%	815.45	985.30
総排水量	m ³	509	4%	489	612
環境配慮工法の探求と実施	件	全件	—	全件	全件
事務用品グリーン購入 (本社・支店)	購入費当りのグリーン購入比率(%)	79%	—	83%	67%
地域活動(本社)	協会等清掃活動	3	—	3	3
	周辺清掃回数	12	—	12	12

(1) 本社・支店

項目	単位	2013年度 (基準年) 実績	2017年度 8~7月		
			削減率	目標	実績
二酸化炭素排出量	kg-CO ₂	49,170	4%	47,218	19,992
電力	kWh	12,843	4%	12,333	7,108
ガソリン	l	10,535	4%	10,117	6,287
灯油	l	876	4%	841	160
ガス	kg	11.0	4%	10.56	7.00
一般廃棄物	トン	0.23	4%	0.22	0.30
総排水量	m ³	332	4%	319	430
事務用品グリーン購入	購入費当りのグリーン購入比率(%)	79%	—	83%	67%
地域活動	協会等清掃活動	3	—	3	3
	周辺清掃回数	12	—	12	12

(2) 建設現場

項目	単位	2013年度 (基準年) 実績	2017年度 8~7月		
			削減率	目標	実績
二酸化炭素排出量	kg-CO ₂	151,576	4%	145,558	101,256
電力	kWh	28,609	4%	27,473	17,480
ガソリン	l	19,227	4%	18,464	16,991
灯油	l	918	4%	882	616
軽油	l	32,246	4%	30,966	18,304
産業廃棄物	トン	849.16	4%	815.45	985.30
総排水量	m ³	177	4%	170	182
環境配慮工法の探求と実施	件	全件	—	全件	全件

※1 電力のCO₂発生量については、電気事業者別CO₂排出係数(2013年公表)の四国電力の0.700(kg-CO₂/kWh)を使用した。

※2 グリーン購入量は事務用品購入金額全体に対する環境商品の購入金額割合(%)

※3 環境配慮工法の探求と実施・環境負荷の少ない材料(リサイクル材、県産品等)の使用・低騒音、排出ガス対策型重機の使用・型枠、工事看板への間伐材
環境目標未達成理由

総合的に目標達成は出来たが、排水量が未達成に終わった主な原因は、水道を使用する現場が多かった事が要因である。

今後は節水に対する意識付を更に高めて節水に努めて行きたい。

6.中長期目標(2018年度～2022年度)

(1)全体

項目	単位	2013年度 (基準年)	2018年度 削減率 5%	2019年度 削減率 6%	2020年度 削減率 7%	2021年度 削減率 8%	2022年度 削減率 9%
二酸化炭素排出量	kg-CO ₂	200,746	190,849	188,941	187,051	185,181	183,329
電力	kWh	41,452	39,408	39,014	38,625	38,238	37,855
ガソリン	l	29,762	28,282	27,999	27,719	27,442	27,167
灯油	l	1,794	1,705	1,688	1,671	1,654	1,638
軽油	l	32,246	30,634	30,328	30,024	29,724	29,427
ガス	kg	11.00	10.46	10.36	10.25	10.15	10.05
一般廃棄物	トン	0.23	0.22	0.22	0.21	0.21	0.21
産業廃棄物	トン	849.16	807.29	799.22	791.23	783.32	775.49
総排水量	m ³	509	485	479	474	470	463
環境配慮工法の探求と実施	件	全件	全件	全件	全件	全件	全件
事務用品 グリーン購入	購入費当りのグリーン 購入比率(%)	79%	84%	85%	86%	87%	88%
地域活動	協会等清掃活動	3	3	3	3	3	3
	周辺清掃回数	12	12	12	12	12	12

(2)事業所

項目	単位	2013年度 (基準年)	2018年度 削減率 5%	2019年度 削減率 6%	2020年度 削減率 7%	2021年度 削減率 8%	2022年度 削減率 9%
二酸化炭素排出量	kg-CO ₂	49,170	46,746	46,279	45,816	45,358	44,904
電力	kWh	12,843	12,210	12,088	11,967	11,847	11,729
ガソリン	l	10,535	10,016	9,916	9,817	9,719	9,621
灯油	l	876	833	825	816	808	800
ガス	kg	11.00	10.46	10.36	10.25	10.15	10.05
一般廃棄物	トン	0.23	0.22	0.22	0.21	0.21	0.21
総排水量	m ³	332	316	312	309	306	302
事務用品 グリーン購入	購入費当りのグリーン 購入比率(%)	79%	84%	85%	86%	87%	88%
地域活動	協会等清掃活動	3	3	3	3	3	3
	周辺清掃回数	12	12	12	12	12	12

(3)建設現場

項目	単位	2013年度 (基準年)	2018年度 削減率 5%	2019年度 削減率 6%	2020年度 削減率 7%	2021年度 削減率 8%	2022年度 削減率 9%
二酸化炭素排出量	kg-CO ₂	151,576	144,103	142,662	141,235	139,823	138,425
電力	kWh	28,609	27,198	26,926	26,657	26,390	26,126
ガソリン	l	19,227	18,266	18,083	17,903	17,723	17,546
灯油	l	918	872	863	855	846	838
軽油	l	32,246	30,634	30,328	30,024	29,724	29,427
産業廃棄物	トン	849.16	807.29	799.22	791.23	783.32	775.49
総排水量	m ³	177	169	167	165	163	162
環境配慮工法の探求と実施	件	全件	全件	全件	全件	全件	全件

※中長期目標の設定について

中長期目標値の設定に当たっては、2014年度より佐川支店も含めた全社でエコアクション活動を開始したため、本年度より基準年を2013年度に変更しました。

7. 環境活動計画

取組項目		活動計画の内容	責任者 (対象)	期限
二酸化炭素 排出量削減	電力使用量削減	<ul style="list-style-type: none"> ・エアコンの温度設定 事務所・現場事務所:冷房28℃、暖房20℃ ・不在時のPCモニターのスィッチオフ ・退社時、現場退所時の機器のスィッチオフ ・不在時の現場事務所、休憩室の消灯 ・不在時各ブースの消灯 	片岡 大原 (全社員)	2018.7.31
	ガソリン使用量削減	<ul style="list-style-type: none"> ・アイドリングストップ ・急加速・急発進の防止 ・空ふかしの中止 	片岡 大原 (全社員)	2018.7.31
廃棄物 排出量削減	産業廃棄物 排出量削減	<ul style="list-style-type: none"> ・排出物の削減 ・現場への不用品の持ち込み禁止 ・書類のデータでのやりとり 	山崎 (全作業現場)	2018.7.31
	一般廃棄物 排出量削減	<ul style="list-style-type: none"> ・排出物の分別 ・コピー用紙の薄物購入 ・コピー用紙の再利用 ・書類のデータでのやりとり ・梱包材の再利用(封筒) 	片岡 大原 (全社員)	2018.7.31
総排水量削減		<ul style="list-style-type: none"> ・各給水口止水栓(仮設用も含む)の減水措置 ・女子トイレに擬音装置取付 ・仮設用水出し放し防止推進 ・節水の掲示 	片岡 大原 (全社員)	2018.7.31
事務用品の グリーン購入の推進		<ul style="list-style-type: none"> ・事務商品グリーン購入促進 ・グリーン購入比率上昇推進 	岡林	2018.7.31
地域活動		<ul style="list-style-type: none"> ・会社周辺清掃 ・清掃イベントへの参加 ・現場周辺清掃 	片岡 大原 (全社員)	2018.7.31
環境配慮工法の 探求と実施		<ul style="list-style-type: none"> ・環境負荷の少ない材料 (リサイクル材、県産品等の使用) ・型枠、工事看板への間伐材の使用 ・低騒音、排出ガス対策型重機の使用 	山崎 (全作業現場)	2018.7.31

・環境活動計画の内容:2017年8月1日～2018年7月31日迄

二酸化炭素排出量の削減、廃棄物排出量、排水量の削減を目的として上記の様な活動をし、全社員で取組をします。

8.環境活動の取組結果とその評価

承認者	確認者	作成者
		
2017.9.15	2017.9.15	2017.9.15

1.二酸化炭素排出量の削減

取り組み計画		評価(結果と今後の方向)
事務所	不在時の各ブースの消灯	外出時等忘れがちになるため、全員で気を付けたい
	不在時のPCモニターのスリープオフ	確認をしているが、急いでいる時に忘れてしまうので自動のスリープモードを活用する
	退社時の機器のスリープオフ	最後に退社する時に、必ず確認している
	空調温度 冷房28℃暖房20℃	体調を優先しつつ、状況に応じて行っている
現場	不在時の現場事務所・休憩室の消灯	協力し合い、消灯の確認をするようにしている
	不在時のPCのスリープオフ	繁忙時等忘れがちだが、エコモード等を利用しオフするようにしている
	現場退社時の機器電源オフ	最後に退社する人間が責任を持って、確認するようにしている
	空調温度 冷房28℃暖房20℃	体調を優先しながら環境に応じて努力している
事務所	アクトリンクストップ	出来る限り行うように心がけている
	現場	急加速・急発進の防止
現場	空ふかしの中止	空ふかしはほとんど行っていない

2.廃棄物排出量の削減

取り組み計画		評価(結果と今後の方向)
事務所 一般 廃棄物	排出物の分別	極力行っている
	コピー用紙の薄物購入	購入している
	コピー用紙の再利用	裏紙としてファックス用紙や、メモ用紙等に使用している
	書類のデータでのやりとり	環境が整っていれば、PDFなどのデータでやり取りするようにしている
	梱包材の再利用(封筒)	社内で利用しているが、利用頻度が少ない
現場 産業 廃棄物	排出物の削減	現場加工の低減を目指す
	現場への不要物持込禁止	朝礼時等、周知している
	書類のデータでのやりとり	可能な限り実施しているが、現場により環境が整わない場合もある
		自己のゴミの持ち帰り掲示し徹底している

3.排水量の削減

取り組み計画		評価(結果と今後の方向)
事務所	各給水口止水栓の減水措置	設置済
	女子トイレに擬音装置取付	設置済
	節水の掲示	掲示済、無駄な水を使わないように心掛けている
現場	仮設用水止水栓の減水措置	節水コマに替える
	仮設用水出し放し防止推進	使用後の確認を徹底するよう周知している

4.環境配慮資材の購入

取り組み計画		評価(結果と今後の方向)
事務所	事務所用品グリーン購入促進	購入する時は、必ずグリーン商品を検討している
	グリーン購入比率上昇推進	一括購入する事により、グリーン購入比率の上昇を推進している
現場	材料MSDSの徴収	現場の状況に応じて行っている
	同等資材の環境配慮型提案	指定材料部は不可能だが、通常の配慮は行っている

5.社会貢献

取り組み計画		評価(結果と今後の方向)
事務所	会社周辺の清掃	本社は工務会終了後に必ず清掃活動を行っている
	清掃イベントの参加	10/25、1/25、6/9 高知県、高知市主催清掃活動参加
現場	現場周辺の清掃	前面道路や、現場周辺清掃を実施

6.環境配慮工法の探求と実施

取り組み計画		評価(結果と今後の方向)
現場	環境負荷の少ない材料(リサイクル材、県産品の使用)	仮設仮囲い材に光触媒の環境配慮資材を使用
		同等商品可能な場合での材料の提案
	低騒音、排出ガス対策型重機の使用	重機選定時にカタログでの確認し、使用している
	型枠、工事看板の間伐材の使用	

・受注工事全てにおいて、社内での工務会において工事に取組む場合の実際の方法に関して詳細な検討を行っている。環境配慮工事についてもその検討会議において環境に配慮した資材の利用や仮設工事の進め方、周辺環境への配慮などを細かく検討を行っている。

9.次年度の取組内容

2018.8.1～2019.7.31

取組項目		活動計画の内容	責任者 (対象)	期限
二酸化炭素 排出量削減	電力使用量削減	<ul style="list-style-type: none"> ・エアコンの温度設定 事務所・現場事務所:冷房28℃、暖房20℃ ・不在時のPCモニターのスィッチオフ ・退社時、現場退所時の機器のスィッチオフ ・不在時の現場事務所、休憩室の消灯 ・不在時各ブースの消灯 	片岡 大原 (全社員)	2019.7.31
	ガソリン使用量削減	<ul style="list-style-type: none"> ・アイドリングストップ ・急加速・急発進の防止 ・空ふかしの中止 	片岡 大原 (全社員)	2019.7.31
廃棄物 排出量削減	産業廃棄物 排出量削減	<ul style="list-style-type: none"> ・排出物の削減 ・現場への不用品の持ち込み禁止 ・書類のデータでのやりとり 	山崎 (全作業現場)	2019.7.31
	一般廃棄物 排出量削減	<ul style="list-style-type: none"> ・排出物の分別 ・コピー用紙の薄物購入 ・コピー用紙の再利用 ・書類のデータでのやりとり ・梱包材の再利用(封筒) 	片岡 大原 (全社員)	2019.7.31
総排水量削減		<ul style="list-style-type: none"> ・各給水口止水栓(仮設用も含む)の減水措置 ・女子トイレに擬音装置取付 ・仮設用水出し放し防止推進 ・節水の掲示 	片岡 大原 (全社員)	2019.7.31
事務用品の グリーン購入の推進		<ul style="list-style-type: none"> ・事務商品グリーン購入促進 ・グリーン購入比率上昇推進 	岡林	2019.7.31
地域活動		<ul style="list-style-type: none"> ・会社周辺清掃 ・清掃イベントへの参加 ・現場周辺清掃 	片岡 大原 (全社員)	2019.7.31
環境配慮工法の 探求と実施		<ul style="list-style-type: none"> ・環境負荷の少ない材料 (リサイクル材、県産品等の使用) ・型枠、工事看板への間伐材の使用 ・低騒音、排出ガス対策型重機の使用 	山崎 (全作業現場)	2019.7.31

10. 環境関連法規制等の遵守状況の確認及び評価の結果

並びに違反、訴訟等の有無

(1) 当社に適用される法規制等と現在までの遵守状況

法規制等の名称	適用条項	該当する活動	点検頻度 測定時期	担当者	遵守 状況
廃棄物処理法	第3条	事業者の責務 (事業活動に伴って生じた廃棄物の適正処理を行う)	その都度	大原	遵守
	第11条	事業者はその廃棄物を自ら処分すること	その都度	大原	遵守
	第12条	事業者の処理 (産業廃棄物の運搬・処分までの一連の作業を適正に行う)	その都度	大原	遵守
	第12条の2	産業廃棄物管理表(マニフェスト)交付、状況報告	毎年6月 29日迄	大原	遵守
	第12条の 10,11	多量排出事業者(年間1000t以上)の計画の高知県への提出	必要時	大原	該当無し
建築基準法	第28条の2	石綿含有建材の使用の禁止 内装仕上材、換気設備の適正使用	その都度	大原	遵守
騒音規制法	第14条	特定建設作業の実施の届け出 (建設重機は、低排出ガス、低騒音の物を使用する)	その都度	大原	遵守
振動規制法	第14条	特定建設作業の実施の届け出 (建設重機は、低排出ガス、低騒音の物を使用する)	その都度	大原	遵守
建設リサイクル法	第5条	建設業者としての責務 (廃棄物の抑制、再資源化された資材の使用に務める)	その都度	大原	遵守
消防法	第17条 の3の3	消火器設置の義務、定期点検	その都度	大原	遵守
道路交通法・ 道路法	第24条	道路占用許可申請書	その都度	大原	遵守
	第32条	継続して道路を使用する対象物件の許可申請	その都度	大原	遵守
	第77条1	道路使用許可申請書	その都度	大原	遵守
高知県 環境基本条例	第6条	事業活動において、再生資源その他環境への負荷の低減に資する原材料、役務等を利用するように務める	その都度	大原	遵守
高知市 環境基本条例	第5条	公害を防止し、廃棄物を適正に処理し、自然環境を適正に保全するために必要な措置を講ずると共に、環境の保全上の支障を防止するため、事業活動に伴う環境への負荷の低減に務める	その都度	大原	遵守
大気汚染防止法	第2条 第6条	廃棄物焼却炉設置届の高知県への提出	提出済	片岡	遵守
ダイオキシン類 対策措置法	第12条 第1項	特定施設の設置	提出済	片岡	遵守
	第28条 第3項	ダイオキシン類測定結果報告書の高知県への提出	毎年7月 31日迄	片岡	遵守
浄化槽法	第10条 第11条	年1回の浄化槽の保守点検、清掃実施 年1回の水質検査実施	年1回	片岡	遵守
下水道法	第10条	下水道に下水を流入させる為の排水管、排水渠等の設置	その都度	大原	遵守

(1)違反、訴訟等

2017年8月1日～2018年7月31日までの期間、環境関連法規等への違反はありません。

なお、関係当局よりの違反等の指摘訴訟等及び外部からの苦情は、過去4年間ありません。

11. 代表者による全体評価と見直しの結果

EA21-KA21-1

代表者
2018.9.28


■定期見直し(事業年度終了後)
□臨時見直し

実施日: 2018/9/28

見直しに必要な情報	代表者による見直し																																				
管理責任者の報告及び改善への提案	変更の必要性の有無・指示事項																																				
<p>[取り組み状況の評価結果]</p> <p>①環境関連法規等への違反、訴訟はありませんでした。</p> <p>②問題点の是正処置及び予防処置の状況 是正処置、予防処置なし。</p> <p>④前回までの代表者の指示事項への対応 指示事項なし。</p> <p><改善への提案></p>	<p>[環境方針]</p> <p>変更の必要性: <input type="checkbox"/>有 <input checked="" type="checkbox"/>無</p>																																				
<p>[目標・環境活動計画の達成状況] (詳細は環境活動計画書による)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">目標項目</th> <th style="width: 10%;">目標値 達成状況</th> <th style="width: 10%;">活動計画 実施状況</th> <th style="width: 60%;">コメント (目標値に対するコメント・活動計画に対するコメント)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>電力使用量削減</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td>目標達成、今後も削減に努めていく</td> </tr> <tr> <td>ガソリン使用量削減</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td>目標達成、今後も削減に努めていく</td> </tr> <tr> <td>CO2排出量の削減</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td>目標達成、今後も削減に努めていく</td> </tr> <tr> <td>産業廃棄物排出量削減</td> <td style="text-align: center;">×</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td>目標達成、今後も削減に努めていく</td> </tr> <tr> <td>一般廃棄物排出量削減</td> <td style="text-align: center;">×</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td>ゴミ削減活動しているが未達</td> </tr> <tr> <td>排水量削減</td> <td style="text-align: center;">×</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td>節水活動を行ってはいるが未達</td> </tr> <tr> <td>グリーン購入量</td> <td style="text-align: center;">×</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td>未達であったが引き続き可能な限り購入する</td> </tr> <tr> <td>環境配慮工法の探求と実施</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td>引き続き環境負荷の少ない材料の提案を行う</td> </tr> </tbody> </table> <p><改善への提案></p>	目標項目	目標値 達成状況	活動計画 実施状況	コメント (目標値に対するコメント・活動計画に対するコメント)	電力使用量削減	○	○	目標達成、今後も削減に努めていく	ガソリン使用量削減	○	○	目標達成、今後も削減に努めていく	CO2排出量の削減	○	○	目標達成、今後も削減に努めていく	産業廃棄物排出量削減	×	○	目標達成、今後も削減に努めていく	一般廃棄物排出量削減	×	○	ゴミ削減活動しているが未達	排水量削減	×	○	節水活動を行ってはいるが未達	グリーン購入量	×	○	未達であったが引き続き可能な限り購入する	環境配慮工法の探求と実施	○	○	引き続き環境負荷の少ない材料の提案を行う	<p>[目標・活動計画]</p> <p>変更の必要性: <input type="checkbox"/>有 <input checked="" type="checkbox"/>無</p>
目標項目	目標値 達成状況	活動計画 実施状況	コメント (目標値に対するコメント・活動計画に対するコメント)																																		
電力使用量削減	○	○	目標達成、今後も削減に努めていく																																		
ガソリン使用量削減	○	○	目標達成、今後も削減に努めていく																																		
CO2排出量の削減	○	○	目標達成、今後も削減に努めていく																																		
産業廃棄物排出量削減	×	○	目標達成、今後も削減に努めていく																																		
一般廃棄物排出量削減	×	○	ゴミ削減活動しているが未達																																		
排水量削減	×	○	節水活動を行ってはいるが未達																																		
グリーン購入量	×	○	未達であったが引き続き可能な限り購入する																																		
環境配慮工法の探求と実施	○	○	引き続き環境負荷の少ない材料の提案を行う																																		
<p>[周囲の変化の状況]</p> <p>①外部コミュニケーション記録より 苦情等は有りません。</p> <p>②環境関連法規制等の動向他 有りません。</p> <p><改善への提案></p>	<p>[教育訓練 計画・実施]</p> <p>変更の必要性: <input type="checkbox"/>有 <input checked="" type="checkbox"/>無</p>																																				
<p>[周辺の変化の状況]</p> <p>①外部コミュニケーション記録より 苦情等は有りません。</p> <p>②環境関連法規制等の動向他 有りません。</p> <p><改善への提案></p>	<p>[その他]</p> <p>変更の必要性: <input type="checkbox"/>有 <input checked="" type="checkbox"/>無</p> <p>特にありません。</p>																																				
代表者が自ら得た情報	[総括]																																				
特に有りません。	<p>2017年度は二酸化炭素排出量のみの達成に終わった。</p> <p>二酸化炭素排出量達成の主な要因は佐川支店の空調機器や照明器具をLED化し初めて1年間使用した事が大きな要因かと思えます。</p> <p>そして建設現場も遠方の現場が少なくガソリンの使用が減った事も考えられます。</p> <p>廃棄物排出量は解体工事を含む建築工事が多いのが影響された事が要因と思うが、社員には引き続き削減に努める様に指示をしている。</p> <p>総排水量が未達に終わったが引き続き節水削減に努める様に指示をした。</p> <p>グリーン商品についても可能な限り購入をしていく。</p> <p>2014年度より佐川支店も含めて全社での取組になり4年経過し、エコアクション活動が浸透しており、環境経営システムも有効に機能しているので引き続き継続していく事とする。</p>																																				